



事務連絡
令和5年6月23日

各医療機関 御中

茨城県保健医療部感染症対策課

**国立感染症研究所が実施する研究における侵襲性髄膜炎菌感染症
の分離菌株及び症例情報の提供について（協力依頼）**

日頃から本県の感染症対策の推進に御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このことについて、令和5年6月14日付け厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡をもって、別添のとおり協力依頼がありました。

つきましては、貴院の医師が侵襲性髄膜炎菌感染症を診断した場合、感染症法第12条の規定による発生届を診断後直ちに管轄保健所へご提出いただくとともに、令和7年（2025年）3月31日までの研究期間においては、分離菌株（血液、髄液等から分離）及び症例の追加の臨床情報をご提供いただきますようお願いいたします。

なお、分離菌株及び症例情報の提供に関する具体的な方法につきましては、侵襲性髄膜炎菌感染症を診断した医療機関に個別にご連絡いたします。

国立感染症研究所が実施する研究の概要等については、下記をご参照ください。

記

研究課題名：成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの強化のための研究

研究代表者：明田 幸宏（あけだ ゆきひろ）

研究機関：国立感染症研究所

URL：

https://www.niid.go.jp/niid/images/bacl/20220513_invasive_infect_survey.pdf

電話番号：03-5285-1111（代表） FAX：03-5285-1163

お問い合わせ先

茨城県保健医療部感染症対策課 疫学G

電話番号 029-301-3233

E-mail yobo5@pref.ibaraki.lg.jp

事 務 連 絡
令和 5 年 6 月 14 日

各 { 都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区 } 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの強化のための研究について（協力依頼）

標記について、令和 4 年度から 3 年間の予定で「厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）」において、成人の侵襲性肺炎球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、劇症型溶血性レンサ球菌感染症の 4 疾患に関して、感染症発生动向調査に対応する病原体情報の収集等を目的とした「成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの強化のための研究」（研究代表者：明田幸宏）を実施しております。また本研究の前身である「成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの充実化に資する研究」におきましても、平成 28 年度から全国の自治体の皆様にご協力いただいていたところです。侵襲性髄膜炎菌感染症については、国内症例数が他疾患に比較して少ないことから、疫学解析に十分な症例収集ができない可能性があります。このため、成人症例に加え、小児症例を当該研究の対象に含めることとしております。ついては、本研究事業に対して、令和 5 年度における分離菌株（血液、髄液等から分離）及び症例の追加の臨床情報を提供いただきますよう、貴職管内の医療機関に協力依頼をお願いします。その他、詳細については、下記にお問い合わせ願います。

記

研究課題名：成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの強化のための研究

研究代表者：明田 幸宏（あけだ ゆきひろ）

研究機関：国立感染症研究所

URL：https://www.niid.go.jp/niid/images/bac1/20220513_invasive_infect_survey.pdf

電話番号：03-5285-1111（代表）、FAX：03-5285-1163

以上